

セカンドハウス制度利用の申立書

福岡県住宅供給公社 理事長 殿

年 月 日

入居申込者
(契約名義人)

現住所

氏名

印

電話番号

— —

生年月日

年 月 日

私は、福岡県住宅供給公社のセカンドハウス制度利用について、下記理由により申し込みます。また、申込団地に自治会等がある場合は、当該自治会等に参加の上、団地内清掃・共用施設の維持管理等を行い、共用施設の電気代等の費用を負担いたします。なお、この申込書の記載内容が事実と相違するときは、入居の決定を取り消されても異議がないことを誓約いたします。

〔申込要件〕

高齢者や継続して介護を必要とする親族等の住宅の近くにセカンドハウスとして必要な場合。

(介護等を必要とされる方の情報)

住所			
氏名		続柄	
電話番号	— —	生年月日	年 月 日

☐ (介護等を必要とされる方が利用している施設等の情報)

施設利用	有 ・ 無	施設・病院名	
住所		電話番号	

福岡県住宅供給公社が、市町村（福祉主管部局等）に意見を求める必要があると認めた場合において、本申立書および面接等の調査で知った事項について、市町村（福祉主管部局等）に情報提供することに同意します。

勤務先の都合により、勤務先の近くに単身赴任用住宅として必要な場合。

☐ (勤務先の情報)「在職及び給与支払証明書（申込様式7）」を添付してください。

勤務先名		勤務先住所	
------	--	-------	--

勤務先の都合により、単身赴任者（申込者）が留守家族のための住宅として必要な場合。

※留守家族は、単身赴任者（申込者）の配偶者または直系の親族で、うち1名は満18歳以上且つ申込者が単身赴任となる前に同居していた方が条件となります。

☐ (勤務先の情報)「在職及び給与支払証明書（申込様式7）」を添付してください。

勤務先名		勤務先住所	
------	--	-------	--

子の学校の都合により、学校の近くに通学用住宅として必要な場合。

(学校及び通学する子の情報)

氏名		生年月日	年 月 日
学校名		学校住所	

住民票を置く生活の本拠とは別に、週末に趣味等のためのセカンドハウスとして必要な場合。

☐ (具体的な利用目的) ※住居用以外の利用はできません。※公社が認めた場合に限りです。

現に公社賃貸住宅に居住の現住宅家賃等の滞納歴がない方で、適切な居住スペースの確保等のため、別途住宅が必要な場合。

☐ (公社住宅が複数戸必要な理由) ※住居用以外の利用はできません。※公社が認めた場合に限りです。